Really! Mad+Pure

デジタル時代のコンテンツ戦略検討 タスクフォース向け資料

2月7日 Avex Technologies





会社説明

自己紹介



岩永 朝陽

いわなが あさひ



略歴

99 年よりシリコンバレーのベンチャー企業で EC サービスの立ち上げに参画。 帰国後、日立にてシステム開発、外資系企業にて放送・VOD 関連の エンターテインメント事業でプロダクトマネージャーとして 9 年、 さらに海外ゲームパブリッシングなどを経て、 2018 年 株式会社 aNCHOR の代表取締役に就任 2019 年 4 月エイベックス株式会社 グループ執行役員 2019 年 5 月エイベックス・テクノロジーズ株式会社 代表取締役社長に就任

会社紹介



	エイベックス・テクノロジーズ株式会社
会社名	avex technologies
設立	令和元年5月14日
本社	〒107-8577 東京都港区南青山3-1-30 エイベックスビル
事業	クラウドエンタテインメント事業部 ブロックチェーン事業部
資本金	100,000,000円 (エイベックス株式会社 100%子会社)
CEO	岩永朝陽

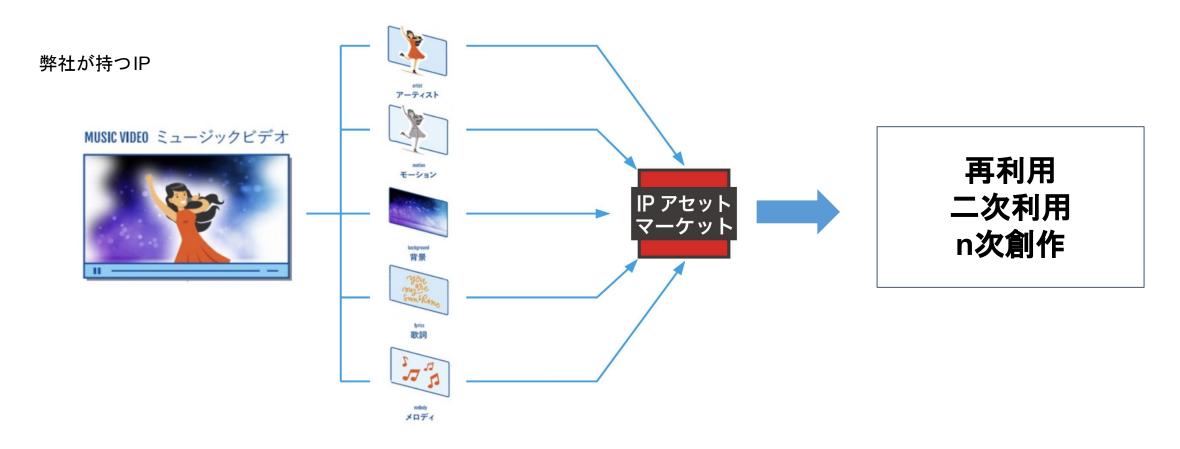


デジタルアセットの可能性

デジタルコンテンツのライセンスの課題



デジタル化で権利の細分化が可能に。



従来の著作権による定義をこえて、権利化と利用が可能となる

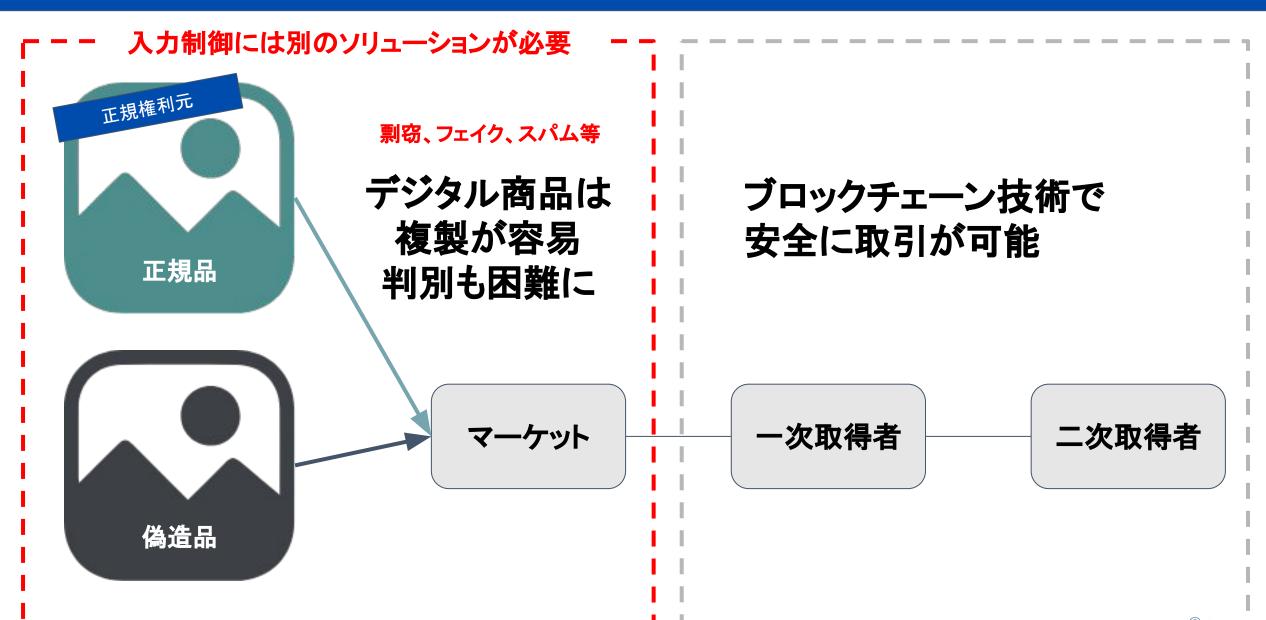




流通におけるNFTの問題と課題

デジタル商品流通における課題



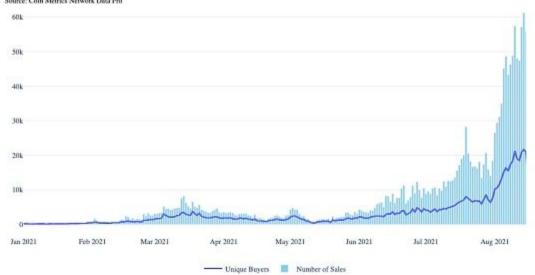


Openseaの独自ストアの問題が噴出









出典: Coin Metrics Network

NFT取引で最大のマーケットプレイス 2021年に取引量が急拡大

2022年1月28日の公式Twitterにて

クリエイターが簡単にNFTを販売できるように、 共有ストア機能を用意していた。

しかしながら、最近我々は指数関数的なこの機能の誤用を確認した。

現在80%のアイテムが、誤用、フェイク もしくはスパムとなっている。

誰でも出品できるという自由さゆえにNFTの 流通における課題が明らかに



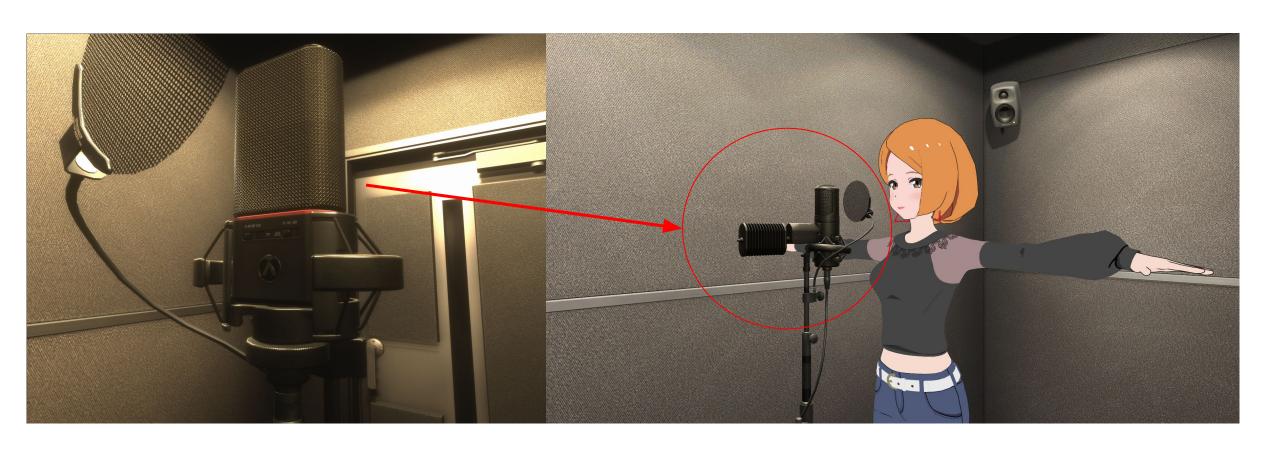


メタバース、ミラーワールド、デジタルツイン

3Dアイテムの権利



メタバースでは、あらゆる生活やビジネス上の道具も3Dデータに。



このマイク。勝手に3Dデータにしてもいい? >>>

3Dアイテムの権利



CG 画像使用同意書

株式会社

部署名:

氏名:

(記)

1. 使用目的
avexR studio の YouTube Channel において、CG 化された
画内で使用する

の画像を動

- 2. 使用媒体 avexR studioの YouTube Channel、およびその紹介を行うウェブサイト
- 3. 使用期間(年月日) 2022年2月15日 - 2025年2月14日





今後増え続ける 権利処理に どう対処する?



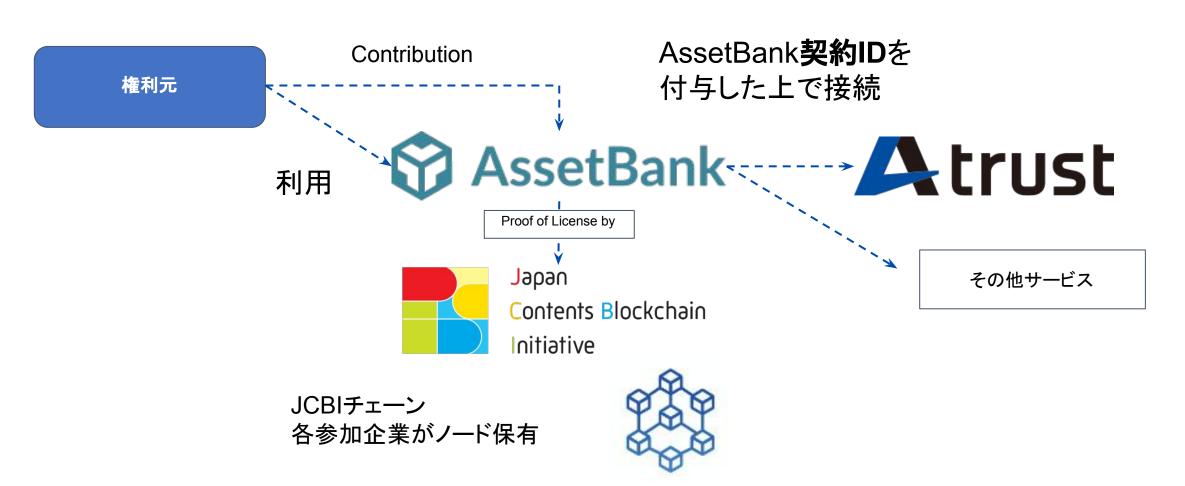
Assetbank

Web3.0時代の著作権権利処理等のためのIT基盤の在り方

正規ライセンスを証明するAssetBank



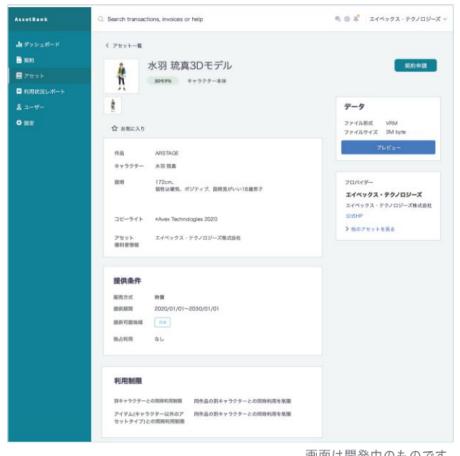
デジタルアセットを流通させる上でAssetBankにおける「契約」を必須とし、その後に流通するメタ情報に紐づけることで、全てのデジタル商品が契約に基づいた正規ライセンス品であることを証明する



AssetBank 利用フロー



アセットを登録したIPホルダーと、 デジタルアセットを取扱うECショップ・アプリケーション等のサービスが相互に契約を行い、 販売実績に基づいた収益レポートの作成や収益配分まで行います。



サービス事業者が契約申請(条件提示) 契約合意、アセット販売・利用開始 実績レポート生成・収益配分

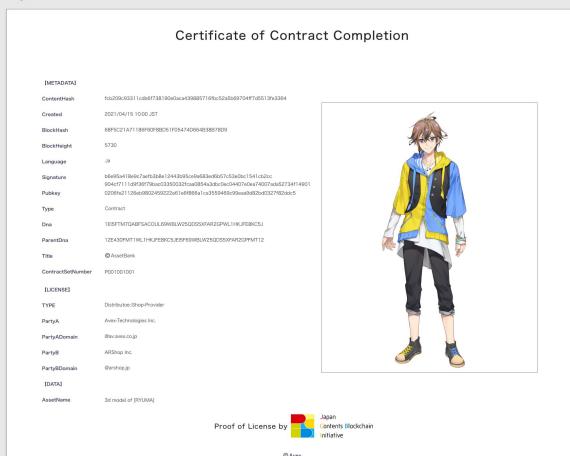
IPホルダーがアセットを登録

画面は開発中のものです

AssetBank Viewerイメージ







汪惠事事

本証明書の内容及び配載内容の正確性を本証明書が保証・証明するものではありません。本証明書の内容及び記載内容については、(発行主)へお問合せいただきますようお願いいたします。 本証明書では、個人情報は取得しておりません。そのため、権利等の確認については(発行主)へお問合せいただきますようお願いいたします。 上記含め本商品や本証明に関するお問い合わせは(発行主達格先)へお願いいたします。

<主な記載内容>

[Metadata]

ContentHash・・・この契約書の内容をhash化したもの

Created···作成(契約)日時

Signature・・・JCBIチェーンが作成したことを保証する署名

Dna: ・・・この契約のDNA(ID)
ParentDna・・・親契約書のDNA

Title · · · ©AssetBank

ContractSetNumber: ・・・この契約の契約D

[License]

Type···Distributor::Shop-Provider等契約主体の区別

PartyA·・・申請した契約者

PartyADomain・・・契約者のドメイン(@以下)

PartyB・・・申請された契約者

PartyBDomain・・・契約オーナーのドメイン @以下)

[Data]

AssetName・・・アセット名

JCBIチェーン上に保存される改竄不可なデータ



正規ライセンスを証明するAssetBank



権利元のメリット

あらゆる物が3Dデータ化される時代に、 あらかじめ権利の許諾方法を定義しておくことで、事務工数を大幅に削減できる。

ユーザーのメリット

デジタルコンテンツが正規のものであるか、AssetBankの認証を確認することで簡単に確認可能。安心して購入や利用ができる。

ブロックチェーン技術の耐改ざん性を活用し、正規のライセンスを証明できるため、取引の安全性に寄与することができ、消費者保護と新規産業の育成・保護を同時に実現可能! 3Dデータのライセンスはエンタメだけでなく、デジタルツイン時代のあらゆる産業にも適用可能。



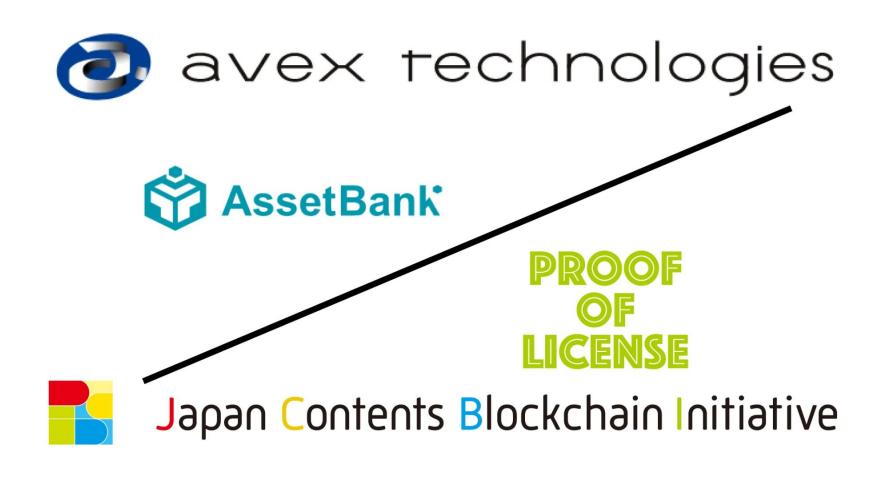
ビジネスモデル

ブロックチェーンを活用した著作権管理・権利処理・利益分配、これらのサービスを 提供する権利処理プラットフォーマーのビジネスモデル



JCBI様と共同でPoCを実施





ビジネスモデルはPoC実施後検証